

# 常呂川の治水事業

～これまでの主な河川整備～

# 捷水路、堤防整備 (T10~T15)

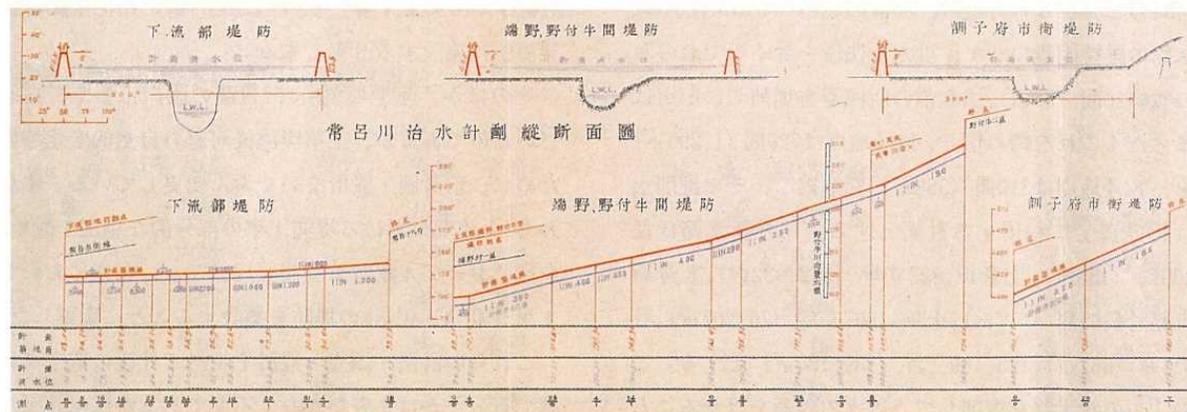
◆ 洪水から市街地と農地、駐屯地を守るため、新河道の掘削と堤防を整備。



常呂川治水計画平面図



常呂川流路変更図



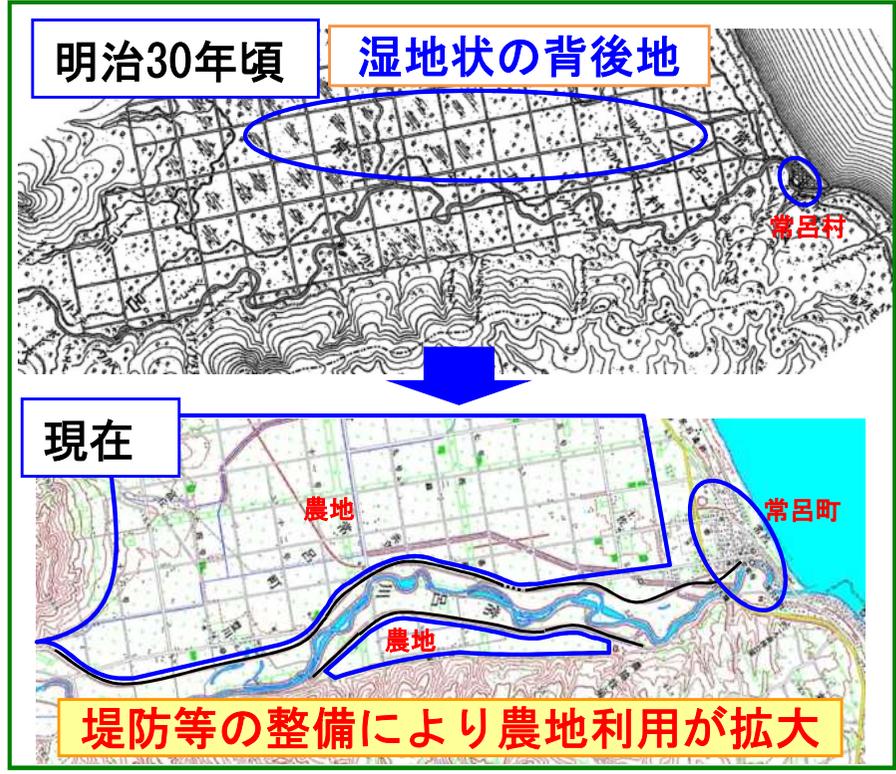
常呂川治水計画縦断面図

# 捷水路、河道掘削、堤防整備 (T10~S60)

◆ 捷水路、河道掘削、堤防整備等の治水対策の結果、北見市街地の発展や周辺農地の拡大が図られた。

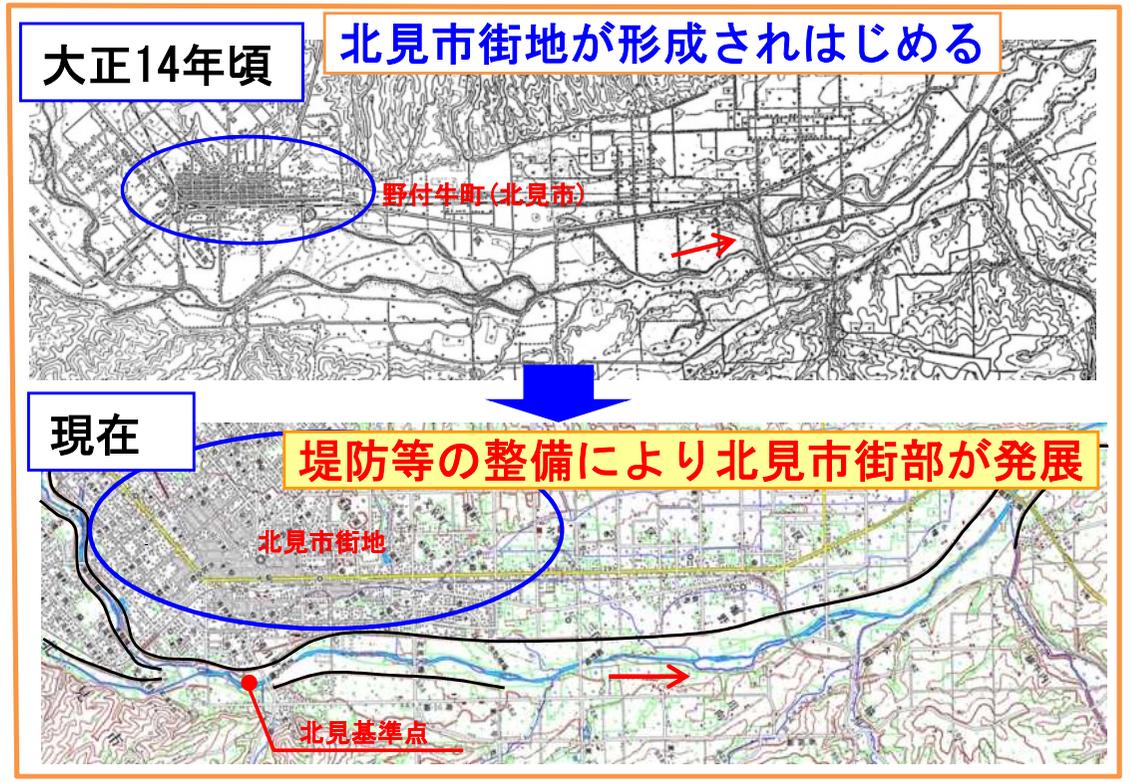
## ■ 下流部 (河口部常呂地区)

大正期より沿川に市街地が形成され、洪水から市街地、農地を守るため、築堤及び護岸整備・新水路工事等の治水対策を実施



## ■ 無加川合流点付近より上流部 (北見市街)

大正期より沿川に市街地が形成され、洪水から市街地を守るため、築堤および護岸整備・新水路工事等の治水対策を実施



# 鹿ノ子ダム (S47~S58)

◆ 鹿ノ子ダムは常呂川の洪水調節、流域の急激な発展に伴う水需要に対応するために建設された。

## ■ 鹿ノ子ダム計画目的

### ① 洪水調節計画

ダムで洪水を貯留し、下流河川の水位上昇を抑える

### ② 流量の正常機能の維持

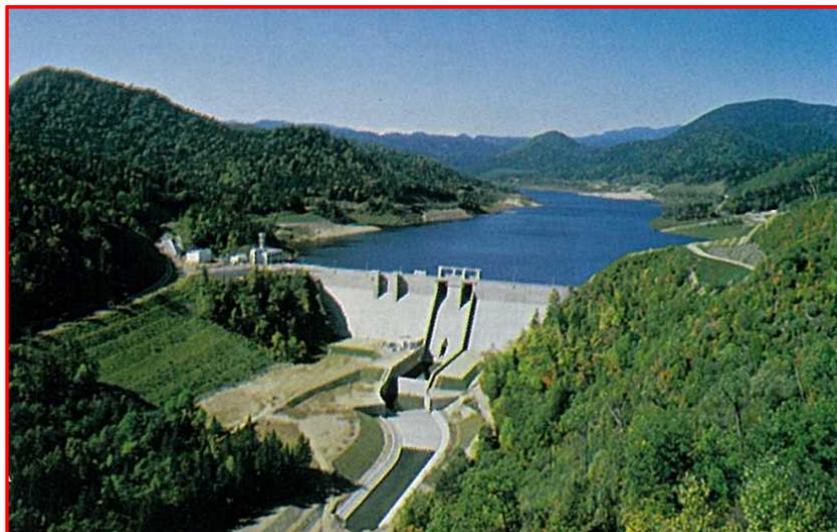
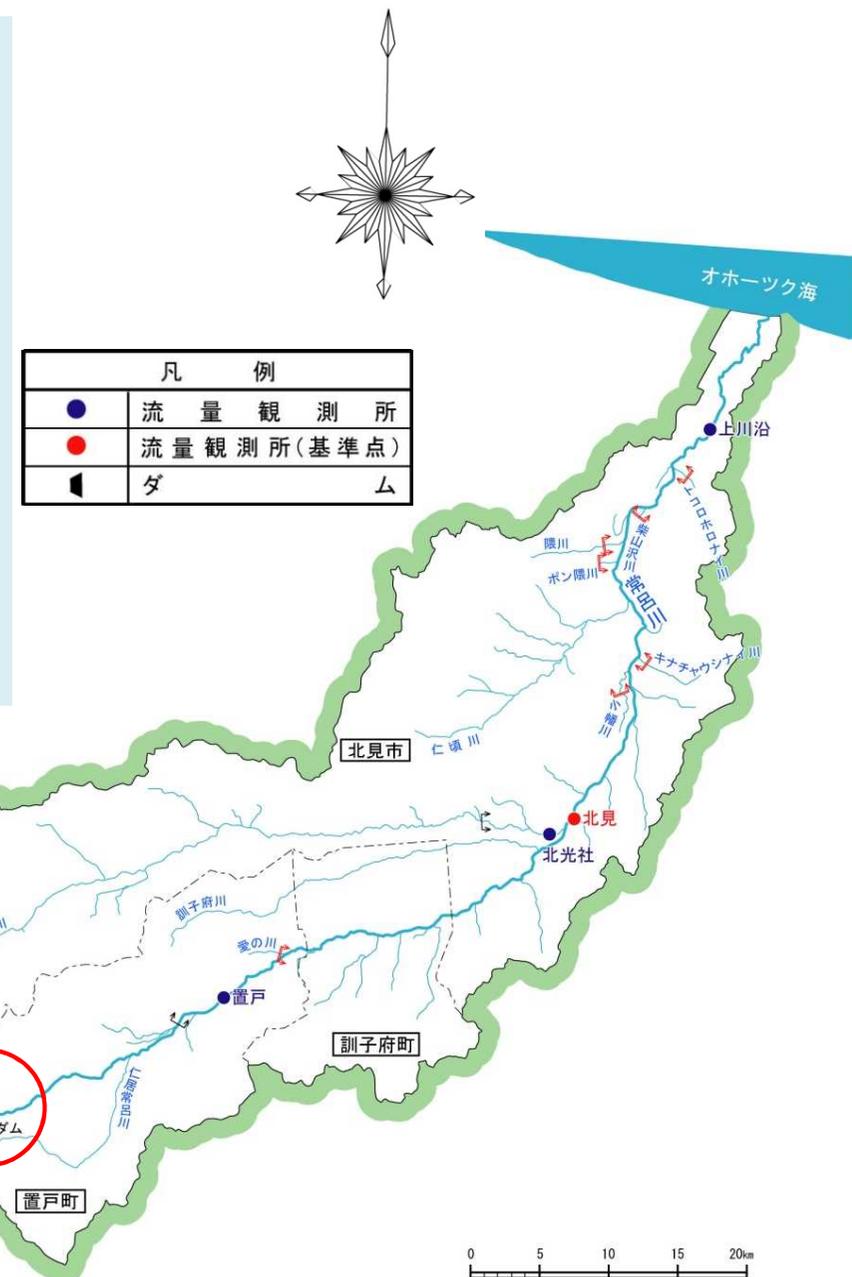
渇水時に、ダムに貯めた水を放流し、流水の正常な機能の維持を図る

### ③ かんがい計画

農業経営の安定を図るため、安定的なかんがい用水の供給

### ④ 水道計画

流域内の増大する人口及び上水道の普及区域に対し水道用水を確保



鹿ノ子ダム

# 河口改良工事について

- ◆ 河口付近の河道改良工事を実施。
- ◆ 改良工事に先立ち、河口付近に埋設する埋蔵文化財調査を実施。

昭和50年 洪水発生



埋蔵文化財の調査完了



河口付近の河道改良工事実施

- 河口付近の河道改良工事実施
- ・ 河口付近の大きく曲がった河道改良、河口狭窄部の拡幅を実施



■: 遺跡の保全を考慮し、発掘調査を実施し、河道平面形を設定

河口付近の河道を改良

- 河口付近の埋蔵文化財の調査
- ・ 河道改良工事の前に埋蔵文化財調査を実施



遺跡発掘調査



発掘作業写真（多層）



ラッコの彫物  
(竪穴住居跡より発見)



オホーツク文化期の竪穴住居跡  
(常呂川右岸台地竪穴群)

# 北海道緊急治水対策プロジェクト（H28～H31） ～H28災害復旧と、対策の概要～

◆ 平成28年洪水で大きな被害を受けた河川で、関係機関が連携し**ハード・ソフト一体の緊急的な治水対策**を実施

＜ハード対策＞平成31年度までに再度災害防止を目的とした改良復旧（河道掘削、漏水・河岸洗掘対策）を概ね4年間で集中的に実施

## 災害復旧

常呂川水系柴山沢川等で、H28年12月災害復旧工事を開始～翌H29年3月末復旧完了



日吉30号地先堤防裏法崩れ 復旧完了



柴山沢川 堤防決壊復旧完了

## 農地復旧との連携

洪水で流出した農地の復旧支援のため**常呂川の河道掘削土を活用**



河道掘削状況



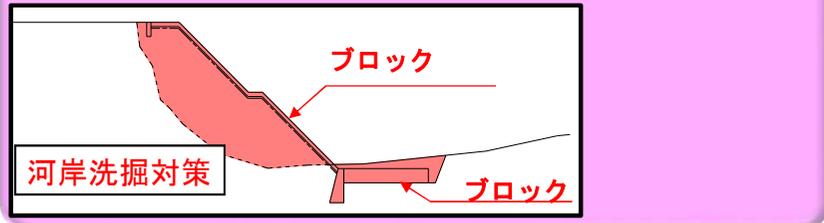
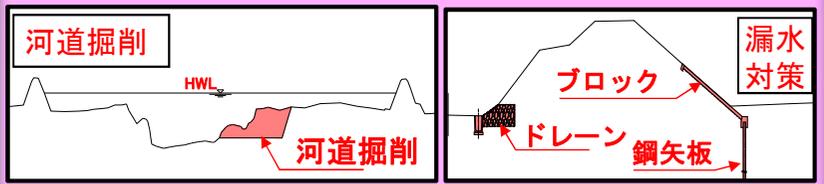
運搬状況



仮置状況

## 再度災害の防止

再度災害防止を図るため、河道掘削、漏水対策、河岸洗掘対策を、緊急的、集中的に実施することで、**流下能力の向上を図る**



＜ソフト対策＞国・道・市町村等の関係機関からなる減災対策協議会の設立、減災対策協議会でまとめた取組方針に基づく各種取組の推進



減災対策協議会の設立

**適切な避難勧告等の対象範囲設定及び避難誘導のため**  
 水位周知河川等の指定  
 想定最大規模の洪水浸水想定区域図等の公表推進

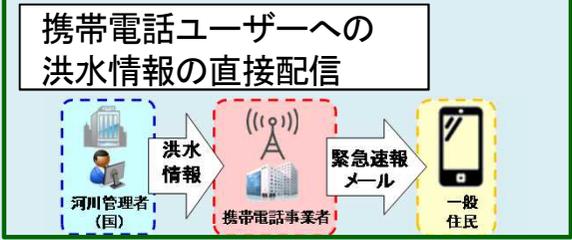
**台風災害の記憶の風化防止**  
 水防災に関する防災教育  
 啓発活動の強化

**早期の避難勧告等の発令のため**  
 タイムラインの作成・改良の取組の加速  
 タイムラインを活用した避難訓練等の実施



避難訓練、避難所運営訓練等の実施

**住民等への迅速な情報提供のための**  
**洪水情報のプッシュ型配信**



**水害リスク等の情報共有のため**  
**住民参加型の共同点検の推進**



自治体や水防団との連携

